

重点的取り組みの推進

望ましい環境像の実現に向けて掲げた4つの環境目標のそれぞれのうち、先導的役割を果たす取り組みを重点的取り組みとして定め、市民、事業者、市の連携のもと、その推進を優先的に図ります。

重点的取り組みの推進にあたっては、庁内各部局間の意見調整、周辺自治体との協調、市民、事業者との連携により効果的に施策を進めます。

1. エコ人材の発掘・育成

市内における環境保全活動をしやすいするため、個々の分野について専門家を発掘するとともに、相互に高め合う仕組みを構築します。

プロジェクト推進の基盤となる既存の活動団体や、地球温暖化防止活動推進員、環境カウンセラーなどの専門家のリストを作成し、随時更新します。

環境団体、個人のリストを基に、庁内各部局の取り組みの中で必要に応じて協力を要請するとともに、活動内容は積極的に広報などにより紹介します。



2. 生活マナーの向上

市が主体となって違反行為を取り締まるのではなく、地域全体が一体となって、地域ぐるみで快適な環境づくりへの取り組みを進めることが大切です。

今後は、快適な生活環境づくりに向けて市民意識の高揚を図るとともに、みんなで快適な生活環境をつくるため、市民の主体的な活動を促進していきます。

3. ごみ減量「57運動」の推進

市民のごみ減量に向けたモチベーションを維持するため、広報によるごみの分け方とその目的については、結果も含めてこれからも詳しく紹介していきます。また、ごみ排出量や処理費用の報告を続けるほか、環境フェスタを通じてごみ減量、資源の再利用などのアイデアを広めます。また、環境フェスタに参加している市民団体とは、個別の啓発イベント開催時に協力できるよう、引き続き連携を強めます。

なお、必要に応じて分別品目や資源の回収体制を見直し、効率のよい資源回収に努めます。

4. 地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策は、地球温暖化防止活動推進員や、「エコ人材の発掘・育成」で発掘した人材や市民団体と協力して啓発活動を積極的に行うとともに、広報などでは、一人ひとりの努力の効果がわかるように示します。また、市民、事業者の一人ひとりは、日常のムダをなくすとともに、その効果について身近な人に紹介するなどして、個別の取り組みが多く市民、事業者に普及するよう努めます。



第二次江南市環境基本計画（概要版）

平成24年3月

発行 愛知県江南市

編集 生活産業部環境課

〒483-8701 江南市赤童子町大堀90番地

電話 (0587) 54-1111 (代)

この冊子は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

第二次 江南市環境基本計画

平成24年度～平成33年度

～みんなでつくる持続可能で快適な生活環境都市～

概要版

計画策定の背景

平成14年3月に「江南市環境基本計画」を策定し、江南市環境審議会と共に、毎年の指標の評価・公表を行ってきましたが、目標年度までに達成が困難な指標も残っています。また、平成23年度に実施した市民意識調査から、前計画の達成状況には十分満足していない様子が伺えます。

江南市を取り巻く環境や社会情勢は計画策定時から大きく変わり、市民のニーズも多様化していることから、計画を見直すことにしました。

計画の位置づけなど

計画の役割：目指す方向や、目標の明確化を図る役割、市民、事業者、市の各主体の取り組みを示す役割、関連施策の総合化・体系化を進めるとともに関連主体との合意形成を推進する役割があります。

計画の目標年度：本計画の開始年度は平成24年度とし、目標年度は10年後の平成33年度とします。ただし、5年後（平成28年度）に計画の見直しを行います。

計画の位置づけ：本計画は、江南市環境基本条例に基づき、本市の環境保全に関する取り組みの基本的な方向を示すもので、市の施策や市民、事業者に求められる行動を環境面から横断的にとらえた総合的な計画です。

対象地域：本計画の対象地域は、本市全域とします。

環境の範囲：本計画で対象とする環境の範囲は、前計画や社会情勢、本市の現状を踏まえ、「地域環境」「資源循環」「地球環境」とします。

計画の目指すもの

みんなで作る持続可能で快適な生活環境都市

江南市戦略計画（平成 19 年度策定）では、本市が目指すべき地域社会のしくみを、「だれもが主役、みんなで築く、みんなの郷土」と掲げ、地域のみんなが力を合わせて、地域の満足度を高めていくまちづくりが進められています。

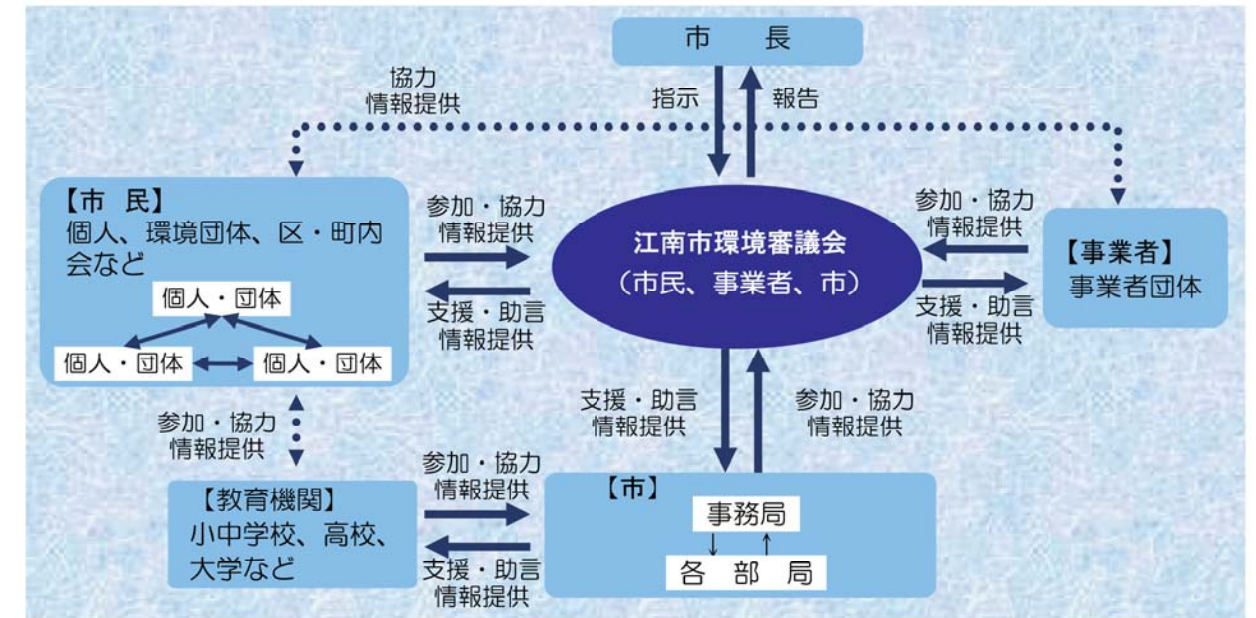
市民による環境の現状の評価は、インフラ整備や暮らしのマナーに関する不満が高く、満足度のいく結果ではありませんでした。

ベッドタウンとして発展してきた本市では、身近な生活空間を、安心して快適に過ごせる生活環境にすることが大切です。一方で、今日の世代が快適さを求めるあまり、将来の世代の環境を損なってはいけません。快適な環境をつくり、維持するには、暮らしのマナーやごみ問題の他、地球温暖化のような大きな問題に対しても、一人ひとりが小さな努力を積み重ねていくことが必要です。

一人ひとりが地域の主役となって、快適な生活環境都市をつくり上げることを目指します。

推進体制

市民、事業者、市が協働で、個人や団体のつながりを深めながら環境課題の解決に向けて行動します。庁内各部局を通じて把握した指標を江南市環境審議会で検討します。



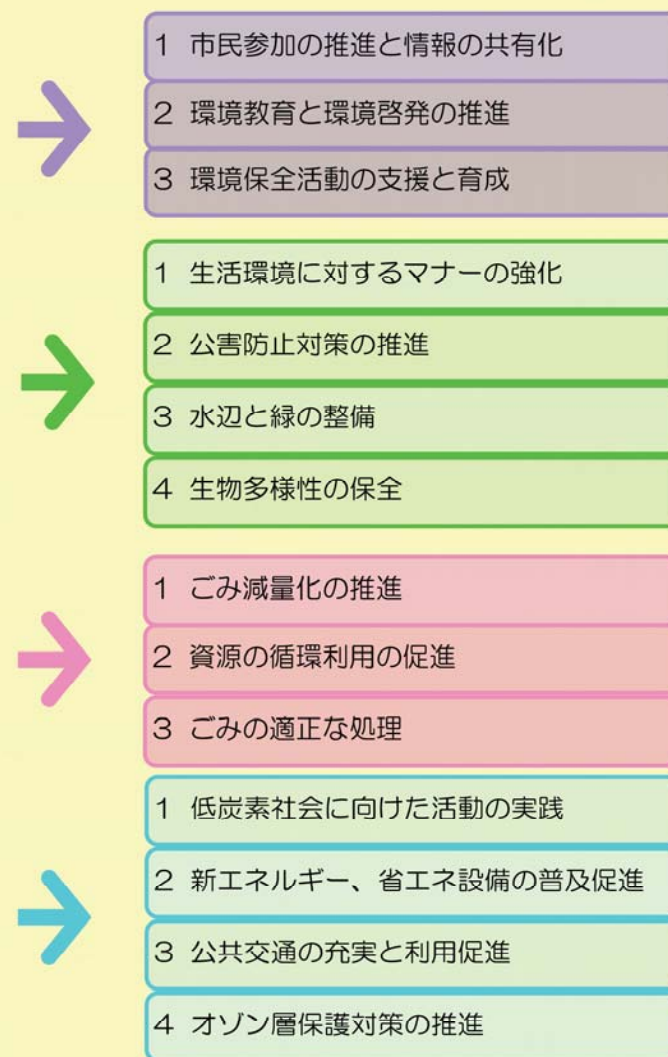
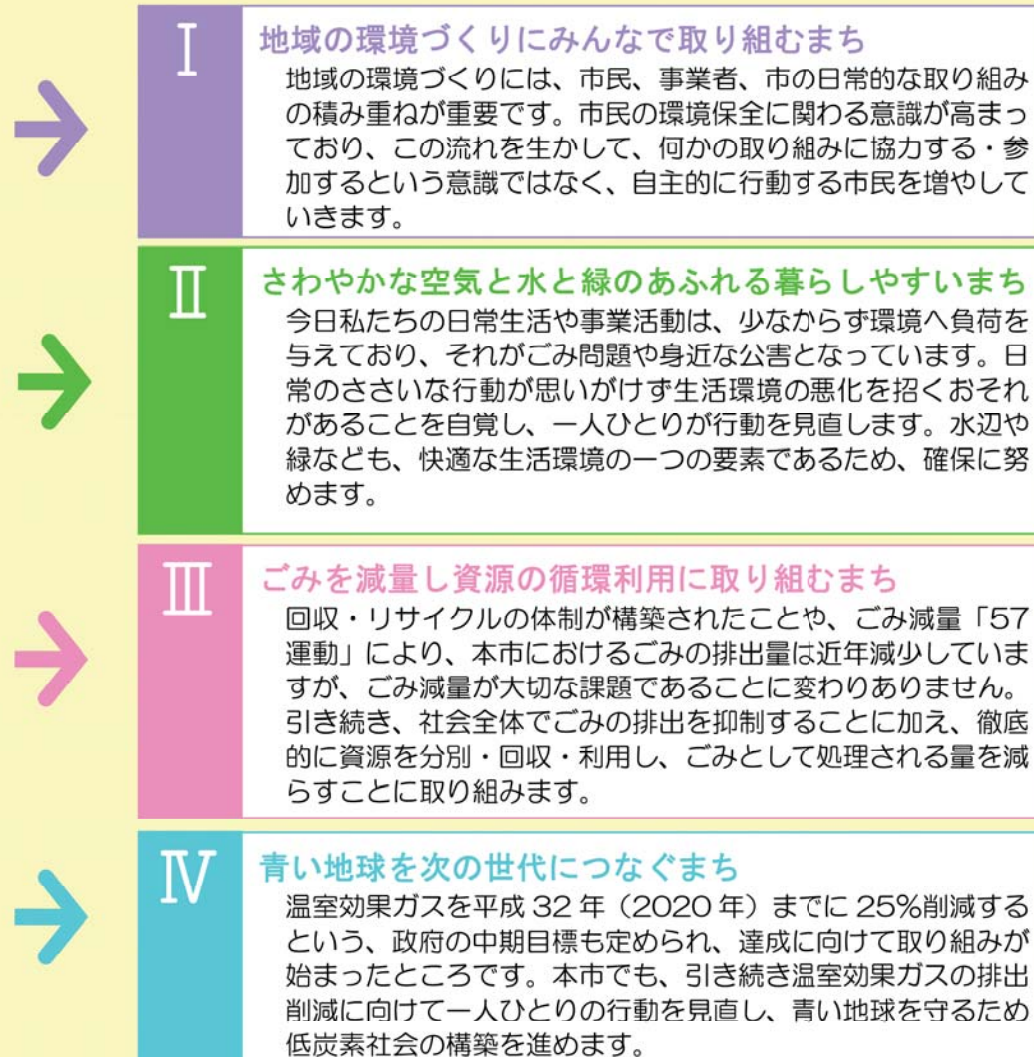
第二次江南市環境基本計画の体系

望ましい環境像

環境目標

基本的取り組み

みんなで作る持続可能で快適な生活環境都市



- 目標は・・・
- 市民一人ひとりが環境保全に取り組みます
 - 市民がお互いに学び合う体制をつくります
 - 市民、事業者の環境活動を活発にします
- 目標は・・・
- 生活環境に関する苦情の件数を減らします
 - 環境基準を達成し、公害を防止します
 - 公園に対する満足度を高めます
 - 生物の生育・生息の実態を把握し保全します
- 目標は・・・
- 4Rを合言葉に市民一人一日あたりのごみ排出量を削減します
 - 資源のリサイクルに努めます
 - 不法投棄を防止します
- 目標は・・・
- エネルギー使用量を減らします
 - 新エネルギー、省エネ設備の導入を進めます
 - 公共交通機関の利用を促進します
 - 地球規模の環境保全に努めます